

安全上のご注意

各製品のご使用前に、下記の注意事項および製品に添付されている取扱説明書を必ずよくお読みのうえ、正しくお使いください。

コンプレッサ・真空ポンプの注意事項

警告 ●空気以外の流体を吸入、吐出ししないでください。 ●水が入らないよう、また、水がかからないよう使用してください。爆発・火災・感電の恐れがあります。 漏電による火災・感電の恐れがあります。

注意	本機は必ず機器に組込んで使用してください。	組込まないで使用するとう火災・感電・やけどの原因となります。	落下させると、強い衝撃を与えないでください。性能低下や耐久性低下の原因になることがあります。	
	本機に表示の電源電圧以外で使用しないでください。発火・感電の原因となる場合があります。	密閉したケース(箱)に組込まないでください。発火・感電の原因となる場合があります。	使用環境温度の範囲内で使用してください。範囲外で使用すると発火・感電の原因となります。	
	本機の近くに可燃物を置かないでください。火災の原因となる場合があります。	アース(接地)してください。(二重絶縁の機器に組込む場合は除く)アースしないと火災・感電の原因となる場合があります。	気泡発生などに使用する時は、必ず本機を液面より高い位置に取付けてください。液面より低い位置に取付けると液体が流入し感電の原因となる場合があります。	リード線の上に物を乗せたり、物を落としたりしないでください。リード線が傷つき、火災・感電の原因となる場合があります。
	本機リード線を引っ張ったり、傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、加熱したりしないでください。リード線が破損し、発火・感電の原因となる場合があります。	本機のリード線と組込む機器との配線は、ハンダ付・圧着・ねじ止めなどで確実に接続してください。不確実な接続は、火災・感電の原因となる場合があります。	当社の技術指導を受けていない人は、絶対に分解・修理しないでください。(取扱説明書に従い保守・点検する場合を除く)異常作動による発火の原因となる場合があります。	フィルタの清掃・交換は必ず電源を切って行ってください。感電・けがの原因となる場合があります。
	水分・粉・塵・ホコリなどを含む空気を吸う時は、それらの除去装置を外付けてください。	水分・粉・塵・ホコリなどを含む空気を吸うと感電の原因となる場合があります。 ※真空ポンプのみ。		

ブロワの注意事項

警告 ●空気以外の流体を吸入、吐出ししないでください。爆発・火災・感電の恐れがあります。

注意	ブロワが浸水したり、雪にうすめられたりする場所には設置しないでください。感電・発火の原因となる場合があります。	高温・多湿の場所では使用しないでください。感電・故障・発火の原因となる場合があります。	必ず水面より高い位置に設置してください。感電・故障の原因となる場合があります。	ブロワの電源は、防水型コンセントを使用してください。感電・発火の原因となる場合があります。
	漏電しゃ断器・過電流しゃ断器の設置された電源を使用してください。感電・発火の原因となる場合があります。	電気工事は必ず専門の工事業者が行ってください。感電・発火の原因となる場合があります。	本機を絶対に改造しないでください。感電・故障・発火・事故の原因となる場合があります。	吐出配管を解放又は閉鎖した状態で使用しないでください。感電・故障・発火の原因となる場合があります。
	AC100V以外では使用しないでください。感電・発火の原因となる場合があります。	ぬれた手で電源プラグにふれないでください。感電の原因となる場合があります。	電源プラグはガタつきのないよう刃の根元まで確実に差し込んでください。感電の原因となる場合があります。	電源コードの上に物をのせしないでください。感電・発火の原因となる場合があります。
	ブロワの近く(約50cm)には物を置かないでください。感電・発火の原因となる場合があります。	ガソリン・シンナー・ラッカー・ベンジンなどを使用している場所では使わないでください。引火・爆発の原因となる場合があります。	電源プラグは、ホコリが付着していないか、1年に1回以上は確認してください。感電・発火の原因となる場合があります。	エレメントの清掃・交換の前に、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてください。感電・事故の原因となる場合があります。
	必ず電源プラグを持って電源コンセントから抜いてください。コードを持って引き抜くと感電・故障の原因となる場合があります。	外したフィルターカバーは、必ず取付けてください。感電・故障の原因となる場合があります。	分解・修理をしないでください。感電・故障・発火・けがの原因となる場合があります。	ブロワに箱などをかぶせないでください。故障・発火の原因となる場合があります。

DC駆動ポンプの注意事項

本機の+端子(表示なき場合は赤点側)または赤色リード線をDC電源の+端子に接続してください。逆に接続すると故障することや作動しないこと、または耐用時間が短くなる場合があります。

液体ポンプの注意事項

警告 ●ご使用前に、耐薬品の適正を確認してください。確認しないで使用すると漏出・爆発・火災・感電の恐れがあります。

注意	ゴミ、ホコリ等の固形物が混入した液体を吸引しないでください。バルブにゴミやホコリが付着すると、性能を十分に発揮できません。ゴミやホコリの混入が予測される場合は、吸入側の前にフィルタ等を必ず設置してください。	結晶化のおそれのある流体を吸引しないでください。バルブに結晶が付着すると、性能を十分に発揮できません。事前に予備テストをすることをお勧めします。	ポンプの性能値は、適正な取付け姿勢(詳細は取扱説明書明記)で測定されたもので、取付け方向、ノズルの向きによって若干変化する場合があります。サイホン現象により、僅かな液圧でも弁が開いてしまう恐れがあります。ポンプ停止時に完全に流れないようにするには、吐出口を液供給タンクの液面より上部に設置するか、逆止弁を設けてください。
----	---	--	--

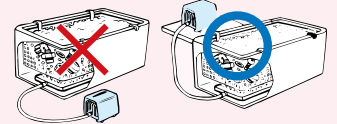
コンプレッサ・真空ポンプのご使用に際して

コンプレッサ・真空ポンプを開放状態(圧力0kPa)で使用する場合、真空ポンプ吸入口を閉じて使用する場合、コンプレッサを最高圧力で使用する場合は、当社までお問い合わせください。

コンプレッサ・真空ポンプ共に、吸入された空気でコイルを冷やす「自己冷却システム」のため、定格圧力以上で使用した場合は定格時間が短くなる機種があります。

- 改善策として
定格時間の延長を図りたいときは、ファンで冷却することをお勧めします。例えば、AC0920のように定格が30分の機種にも有効です。
- 可燃性の液体のガスのある場所で使用しないでください。
- 雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。
- 腐食性ガスを吸引する場所では使用しないでください。

- コンプレッサは必ず水面より高い位置でご使用ください。



異常時の処置

下記の場合は、すぐに使用を中止して電源を切ってください。作動停止を確認後、販売店へ修理を依頼してください。

- ①誤って潤滑油など油を注入した場合 ②誤って落とすなど強い衝撃を加えた場合 ③誤って水などが流入した場合 ④発煙・異臭・異音がするなど異常な状態になった場合

ブラシ付モータ搭載機種のご注意

作動時間の増加に伴い絶縁抵抗値が初期値より低下します。モータ外郭と電源GNDを共通にして使用する場合は注意が必要です。

保証および免責事項

- 〈保証期間〉 ご購入後1年間とします。(ただし納入仕様書等に記載がある場合を除きます)
- 〈保証内容〉 故障した弊社製品について、以下のいずれかを弊社の任意の判断で実施します。
- ・故障した弊社製品の弊社における無償修理
 - ・故障した弊社製品の代替品の無償提供
- 〈保証対象外〉 故障の原因が次のいずれかに該当する場合は、保証いたしません。
- ・弊社製品の本来の使い方以外のご使用
 - ・本カタログ記載の「仕様」、取扱説明書の記載から外れたご使用
 - ・本カタログ記載の「安全上のご注意」に反するご利用
 - ・弊社以外による改造・修理による原因
 - ・弊社から出荷時の技術水準では予見できなかった原因
 - ・上記のほか弊社または弊社製品以外の原因(天災等の不可抗力を含む)

責任制限

「保証および免責事項」の記載が、弊社製品に関する保証のすべてです。弊社製品に関連して生じた損害について、弊社および弊社製品の販売店は責任を負いません。